



# 小国中だより

小国町立小国中学校  
令和2年6月4日  
文責 八木幸夫

## 空き教室をのぞいてみました



6月3日（水）午後、グランドから2年生の元気の良い声が聞こえてきました。樋口先生の指示の声も聞こえます。体育の授業です。

ふと思い立って、2年1組、2年2組の教室をのぞいてみました。机やイスが整然と並んでいます。ロッカーがきちんと整理されています。ロッカーの上のカバンも整理されています。教室の整理整頓がしっかり行われていました。体育の授業で生徒のいない教室の「残り姿」が際立っていました。

「残り姿」、辞書を引いても出てこない言葉です。生徒が移動して誰もいなくなった教室、部活動後に生徒が下校した後の体育館、あいさつをして生徒が去った後の余韻、試合で精一杯戦い、勝敗にこだわらず感謝を述べる姿・・・、生徒の心の有り様や思いが感じられる姿をそう呼んでいます。

残り姿が美しく、爽やかな人や集団は、周囲の人をあたたかな、清々しい気持ちにしてくれる。昨日の2年1組、2年2組の教室はそんな姿だった。机を整頓する、ロッカーを片付ける・・・、当たり前のことをあたりまえにすることができる。それを象徴しているのが「残り姿」かもしれない。決して簡単なことではない。

## 「ご苦労様」そして「ありがとう」

始業前、職員室からグランドを眺めるとレイキやトンボを片手にグランドの整備に自主的に取り組んでいる生徒の姿が見える。野球部、サッカー部、陸上部の部員達だ。ずいぶん早くからグランドに出て作業している。用務員の渡部さんが除草剤をまき、整備に苦心してくれているが、本校のグランドは決して状態がいいとは言えない。そんなグランドだけど、整備に自ら取り組む生徒達が、朝日の中で輝いて見える。頼もしく思える。「ご苦労様」そして「ありがとう」

男子バレー部、女子バレー部の部員達が体育館のワックス掛けに取り組んでくれた。体育館の

フロアも年月を経て、滑りやすく決して状態がいいとは言えない。男女のバレー部員達も日々の練習で苦勞している。そんな体育館だけど、ワックス掛けに懸命に取り組んでくれる生徒達がめんどくて、めんどくて。「ご苦勞様」そして「ありがとう」

自分から活動に取り組む姿からはその人や集団の意志を感じる。強いやる気を感じる。その姿を頼もしく感じる。これも素敵な「残り姿」だ。

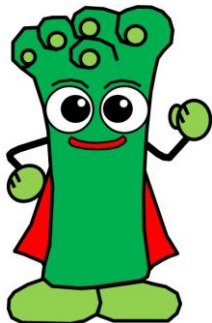
# 給食前手洗いチェック週間

健康委員会

健康委員会（小林明莉委員長）では先週までの生活リズムづくりの取り組み「元気アップチャレンジ週間」に引き続き、給食前の手洗いを習慣化するために「給食前手洗いチェック週間」に取り組んでいます。ウイルス感染防止のために手洗い習慣の重要性は広く知られているところです。健康委員会の取り組みを契機に、ウイルスに負けない生活習慣を身につけて欲しいと思います。

**取り組み期間** 6月2日（火）～8日（月）

**内容** 健康委員が各学級で呼びかけを行い、学級全員が手洗いをを行っているかチェックします。



悪菌  
滅殺

## 【 健康委員長からのメッセージ 】

元気アップチャレンジ週間へのご協力ありがとうございました。

最近、給食前に手洗いをしていない人が見受けられます。さらにもうすぐ梅雨の時期が始まり、菌が増えやすくなるので、毎日全校生が健康に過ごしてもらえるようにこのような取り組みを考えました。この強調週間で手洗いを習慣づけ、毎日、元気に生活しましょう。

- ① 水で手をぬらし、石けんをよく泡立てる。 ② 手のひら、甲、指の間をまんべんなく洗う。 ③ 手のひらを使って指先や爪の周囲をすり洗うする。



- ④ 手首もよく洗う。 ⑤ 流水ですすぎ、石けんを完全に洗い流す。 ⑥ 清潔なタオルかペーパータオルで水気を拭き取る。



家庭での手洗い、手指消毒の声がけ、習慣作りをよろしくお願いします。緊急事態宣言解除に伴い他県との交流が許容されてきておりますが、首都圏の状況は予断を許さない状況が続いています。ご家族の移動等にはくれぐれもご配慮をいただき、家族クラスターの発生防止をよろしくお願いいたします。